



# 入船だより

横浜市立入船小学校  
校長 中村 公俊  
学校だより 4月号  
令和4年4月7日発行

## 笑顔あふれる学校生活をめざして

学校長 中村 公俊

新年度がスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度入船小に着任しました、中村 公俊と申します。よろしくお願いいたします。

本日、子どもたちは新学年となり、笑顔での学校生活が始まりました。その胸のうちは、期待と不安でいっぱいだったと思います。期待に胸を膨らませている子どもたちの不安を少しでも取り除くためにも、学校・家庭・地域が力を合わせて、「チーム入船」として、入船小学校を笑顔あふれる楽しい学校にしていきたいと思っています。これまでの入船小学校の伝統を大切にしながら、新しい気持ちでこの1年を教職員一同取り組んでいきたいと思っておりますので、ご支援ご協力、よろしくお願いいたします。

現在、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、できることを最大限、できる限り考え、取り組んでいます。そのなかでも、子どもの心と身体の健康を維持するためにも、令和元年度設立した学校運営協議会の三つの取り組み「基本的な生活習慣、子どもの安全の見守り、あいさつ運動」を今年度も継続していきたいと思っております。

**「基本的な生活習慣」** →子どもたちが心身ともに健康で落ち着いて学習に取り組むために「早寝、早起き、朝ごはん」や「手洗い、マスク、検温」の基本的な生活習慣を身に付ける。

**「子どもの安全の見守り」** →子どもたちの登下校や放課後の安全を学校・家庭・地域が協力して見守り、命を守る。

**「あいさつ運動」** →心が元気になり、人と人をつなぐあいさつの大切さを子どもたちに伝え続ける。

そのなかでも、特に今年度重点を置いていきたいこととして、「あいさつ運動」を挙げたいと思っております。そこで、キャッチフレーズを考えました。

**「あいさつは、心を込めて、元気よく!!」**です。

あいさつすることにより、お互い気持ちがよく、心がぽかぽかになります。また、あいさつから友達関係が広がったり知り合いが増えたりします。コロナ禍ではありますが、マスクの下から元気のよいあいさつが聞こえてくると、とてもうれしいです。